

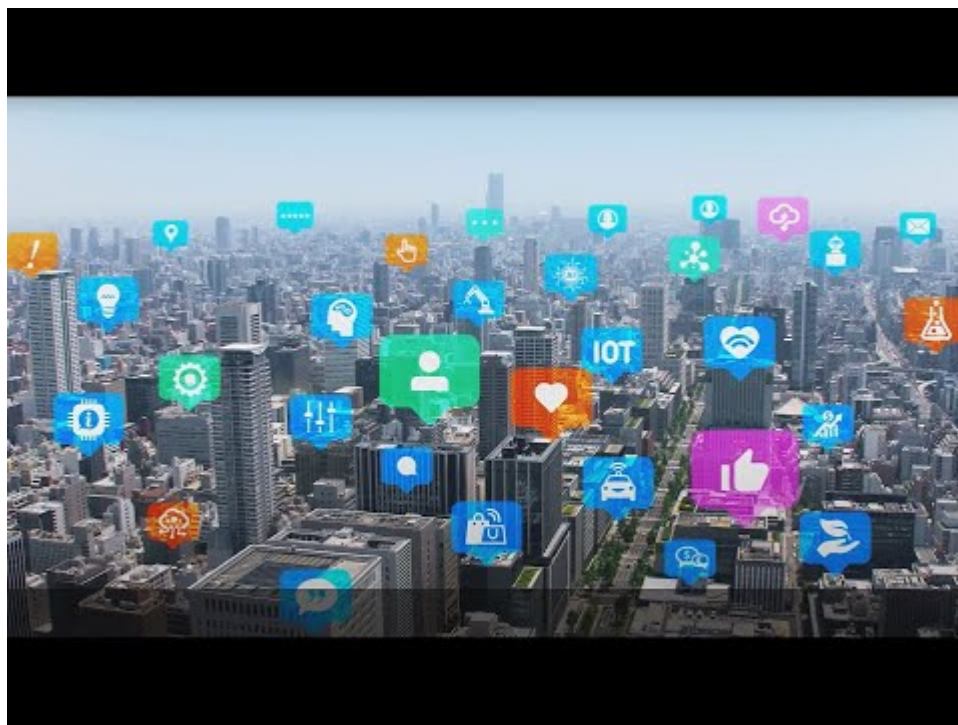
## パートナー企業の社内起業家を育成して、新規事業創出を支援

～コミュニケーションを促進する「HRL-AI」の活用に向けて、大阪梅田にて技術検証を実施～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、パートナー企業のイントレプレナー(社内起業家)やアントレプレナー(起業家)を育成して新規事業を共創する実証実験(以下、本実証実験)を、2021年9月1日(水)から10月31日(日)まで大阪梅田にて実施します。本実証実験では、複数の企業が協力して新技術や事業を立ち上げるためのオフィス空間を「オープンイノベーションオフィス」とし、この空間を中心に、イントレプレナーの育成として起業家によるメンタリングをはじめとした、スキルトレーニングや技術調査サポートなどのさまざまな施策を実施します。

将来的には、オープンイノベーションオフィスにおいて、他人とのコミュニケーションを促進するサービスへの「HRL-AI(Human Representation Learning AI)<sup>※1</sup>」の活用も検討してまいります。

多種多様な業種のイントレプレナーやアントレプレナーが、オープンイノベーションオフィスで気軽に情報やアイデアを共有し、洗練させることで、当該地域一体を革新的な新規事業が生まれやすいエリアとすることをめざします。



<オープンイノベーションオフィスの将来<sup>※2</sup>>

新規事業が生まれやすいエリアの実現に向けた第一歩として、本実証実験では、起業家によるメンタリングによって、イントレプレナーの新規事業の検討ステップが実際に進むのかを検証します。また、人のパーソナリティを理解できる「HRL-AI」の評価用データを取得し、新規事業創出のためのチーム作りをサポートする技術の検証を行います。本実証実験には、日本航空株式会社、NTT アーバンソリューションズ株式会社、NTT 都市開発株式会社、NTT ビジネスソリューションズ株式会社などからイントレプレナーが参加します。各社のイントレプレナーへは、実際に新規事業創出をめざしたメンタリングを実施し、その成果を各社内に還元していただく予定です。


オープンイノベーションオフィスでは、「HRL-AI」を活用することで、崩壊しづらいチーム構築や、気分がリフレッシュする雑談メンバーの形成、さらにはチームの特性に合ったメンターのマッチングをめざします。たとえば現状では、イントレプレナーやアントレプレナーが新しく事業を検討する際に、信頼できるメンバーを探すために多大な時間とコストをかけています。このような課題に対し、オープンイノベーションオフィスでは、個々人をより深く理解できる「HRL-AI」によって適切なチーム構成を実現し、新規事業検討を円滑に進められるチーム作りをサポートすることをめざします。また、適切なメンターを見つけられないことによってチームの方向性が定まらず、事業検討のステップを進められないケースも散見されます。このような課題に対して、本実証実験では、適切なメンターをマッチングして新規事業の検討ステップが実際に進むかを検証します。なお、メンタリングは、ゲームテクター株式会社、株式会社 CINCA、およびルーテックス株式会社とともに実施します。

今後も、ドコモは、一人ひとりが輝き、寄り添いながら、あらゆる可能性が広がっていく社会”Wellbeing Society”の実現に貢献するための研究開発に取り組んでまいります。

※1. HRL-AI (Human Representation Learning AI): オンラインチャットツールでのコミュニケーションデータを学習し、ユーザーのパーソナリティをベクトル表現として獲得できる AI です。

※2. 最新バージョンの Google Chrome、Firefox、MS Edge、Safari、Opera でご視聴ください。

\* HRL-AI は、NTT グループの AI「corevo®」を構成する技術です。

\* 「corevo」は日本電信電話株式会社の登録商標です。(<http://www.ntt.co.jp/corevo/>)  corevo

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 NTT ドコモ

クロステック開発部 システム企画担当

[open.innovation.office-ml@nttdocomo.com](mailto:open.innovation.office-ml@nttdocomo.com)